

平成26年9月吉日

各都道府県教育委員会教育長 殿
各都道府県国語教育研究団体長 殿
各高等学校長 殿
各校国語科教諭 殿

全国高等学校国語教育研究連合会（全国連）
会長 大池 公紀（東京都立田柄高等学校校長）
全国連第47回研究大会千葉大会
実行委員長 田邊 義博（千葉県立市原高等学校校長）

全国高等学校国語教育研究連合会

第47回 研究大会 千葉大会 《最終案内》

第47回研究大会千葉大会を下記の要項に従って開催いたします。

新しい学習指導要領では、「言語活動の充実」が改訂のポイントです。言語に関する能力は、学習活動の基盤であるとともに、言葉を使い、伝え合い、つながりを広げることが、未来を生きる子どもたちが人として生きるためにも大切になります。そこで、今回の大会主題を「ことばの未来再発見～伝え合い、つながるために～」としました。全体会での講演や、分科会での公開授業及び研究協議会を通して、全国の高等学校国語科の授業改善に少しでも役に立つ大会にしていきたいと考えております。

第1日は、明治大学教授の齋藤孝先生による「日本語力とコミュニケーション力」と題する講演を予定しております。第2日は、7校の分科会場で公開授業と「言語活動の充実」を中心とした研究発表と研究協議を行います。午後の文学散歩は、景勝の地、千葉県ならではの魅力あるコースを設けております。

また、参加者全員の方に千葉県高等学校教育研究会国語部会が刊行した『ふさの国文学めぐり』を資料として配付いたします。大会終了後の文学研修や、本県を観光する際に御活用いただければ幸いです。

全国の多くの皆様に御参加いただけますよう御案内申し上げます。

千葉大会開催要項

大会主題

「ことばの未来再発見 ～ 伝え合い、つながるために ～」

- 1 主催 全国高等学校国語教育研究連合会・千葉県高等学校教育研究会国語部会
- 2 後援 文部科学省 千葉県教育委員会 千葉市教育委員会 千葉県私学協会
千葉県高等学校校長協会
- 3 期日 平成26年11月6日（木）・7日（金）
- 4 日程 第1日 全体会（総会、文部科学省講話、記念講演）
第2日 分科会（公開授業、研究発表、研究協議） 文学研修
- 5 会場 第1日 千葉県立幕張総合高等学校 文化ホール
千葉県千葉市美浜区若葉3-1-6 JR京葉線海浜幕張駅徒歩15分
第2日 県内の高等学校7校 文学研修（3コース）
- 6 参加費 5,000円

【第1日】11月6日(木) 全体会・記念講演

12:30	13:00	13:50	14:00	15:00	15:15	16:45
受付	開会式・総会	休憩	文部科学省講話	休憩	記念講演	

■ 開会式・総会

■ 文部科学省講話

講師：大 滝 ^{かず} ^{のり} 一 登 氏 (文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官)

■ 記 念 講 演

演題：「日本語力とコミュニケーション力」

講師：齋藤 孝 氏 (明治大学教授)

■ 会 場

千葉県立幕張総合高等学校 文化ホール
〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉3-1-6
J R京葉線海浜幕張駅より徒歩15分 (会場の詳細地図は p. 8 を御覧ください。)

■ 国語教育懇談会

期日：11月6日(木) 18時30分より

会場：アパホテル&リゾート東京ベイ幕張 49F「ラ・ジュエ・ド・シエル 幕張」

〒261-0021 千葉県千葉市美浜区ひび野2-3 TEL 043-296-1112 (宴会専用)

JR京葉線海浜幕張駅より徒歩5分

会費：4,500円 (飲み物代含む)

地上150メートル天空レストランからの千葉の夜景を眺めながら、フレンチ料理を存分にお楽しみください。全国から多数の先生方の参加をお待ちしています。

国語教育懇談会会場地図▶



【第2日】11月7日（金） 分科会（公開授業・研究発表・文学研修）

■会場は7会場に分かれます。会場によって時程が異なりますので御注意ください。
どの会場にも駐車場がございませんので、必ず公共交通機関でお越しください。

第1分科会 千葉県立千葉商業高等学校 千葉市中央区松波2-22-48

●学校紹介

地域の力を生かし、将来に役立つ資格取得を目指した確かなビジネス教育に定評があります。明治34年創設。27,000人を超える卒業生を輩出する伝統あるビジネス系進学校です。

●日	程	9:00	9:30	9:40	10:30	10:50	12:10
		受付	挨拶	公開授業	休憩	研究発表・研究協議	文学研修

●公開授業

- 科目・単元：現代文・詩歌 「折々の歌」……………授業者：遠藤 聡
- 科目・単元：国語総合・古典 「伊勢物語」……………授業者：柳 真美
- 科目・単元：現代文B・評論 「『である』ことと『する』こと」……………授業者：鈴掛 直子
- 科目・単元：国語総合・古典 「伊勢物語」……………授業者：宮郷 陽子
- 科目・単元：現代文B・評論 「『である』ことと『する』こと」……………授業者：小坂 祐子

●研究発表

テーマ1：グループ学習を通して古典の内容を的確に捉える取組 一人生を豊かにする態度を育てるために一

発表者：本間 奈々絵（千葉県立柏陵高等学校）

研究概要：古典Bの指導事項を踏まえた研究である。生徒の主体的な学習を通して古典の内容を的確に捉えたり、深く考えたりする態度を身に付けられるようにする。そのための一方法として、効果的なグループ学習の工夫に視点を置いた授業実践の報告をする。

テーマ2：古文を古文のまま読むための「文節読み」の試み

発表者：青塚 宏次（千葉県立佐原高等学校）

研究概要：古文を単に文法学習だけの対象としたり、現代語訳を通して読んだりするだけの平板な学習にとどまらせるのではなく、古文を古文のまま生徒に読ませたい。こうした学習を通して、その時代に生きた人の思いや考えなどがより自然に生徒に伝わり、古文の豊かな世界に親しむ態度が育つと考えられる。以上の仮説に基づく授業実践の試みを『源氏物語』「葵」の巻を例に報告する。

第2分科会 千葉県立幕張総合高等学校 千葉市美浜区若葉3-1-6

●学校紹介

総合選択制の特色を生かした進学重視型単位制高校。先進的な教育アプローチで生徒を支援しています。部活動も盛んで、多くの部活動が全国大会の出場を決めています。

●日	程	8:50	9:20	9:30	10:20	10:40	12:00
		受付	挨拶	公開授業	休憩	研究発表・研究協議	文学研修

●公開授業

- 科目・単元：国語総合・古文 「土佐日記 門出」……………授業者：外木 博子
- 科目・単元：国語総合・古文 「土佐日記 門出」……………授業者：星野 葉子
- 科目・単元：現代文B 「働かないアリに意義がある」……………授業者：緑川 裕子

- 科目・単元：現代文B 「働かないアリに意義がある」……………授業者：渡邊都詩紀
- 科目・単元：古典B1 「大鏡 花山院の出家」……………授業者：山本 宏成
- 科目・単元：古典B1 「大鏡 花山院の出家」……………授業者：杉山ひで子
- 科目・単元：中国語中級 「寒暖晴雨」……………授業者：大野 隆敏

●研究発表

テーマ1：本と親しむ態度を育てるための取組 ―図書館から見た授業―

発表者：真田 陽子（千葉県立西部図書館）

研究概要：学習指導要領改訂の要点にある「読書活動の充実」を踏まえた研究で、今後の読書指導の在り方のうちの一つを示す報告である。高校生の「読書離れ」を分析し、いかにして読書に親しむ態度を育成するかを、図書館職員の視点から考察し、報告する。

テーマ2：「聞く力」と「話す力」の充実を「伝え合う力」へ ―読み聞かせの体験を通して―

発表者：宮原 美奈（千葉県立大網高等学校）

研究概要：言語活動に「読み聞かせ」を取り上げ、「聞く力」の育成に重点を置いた研究である。「聞く力」を身に付けさせ、これを踏まえて適切に表現する「話す力」とも連動させることを通して「伝え合う力」を育むことを目指した授業実践を報告する。

第3分科会 **千葉県立千葉西高等学校** 千葉市美浜区磯辺 3-30-3

●学校紹介

本年度創立30周年を迎え、「飛翔」を校訓に未来へ羽ばたく人づくりを目指しています。著名人を招いた進路講演会や実力養成講座など、生徒の夢を育む教育活動を行っています。

- 日 程 9:10 9:40 9:55 10:45 11:00 12:20

受付	挨拶	公開授業	休憩	研究発表・研究協議	文学研修
----	----	------	----	-----------	------

●公開授業

- 科目・単元：国語総合・古文 「伊勢物語 芥川」……………授業者：三見 和子
- 科目・単元：国語総合・古文 「伊勢物語 芥川」……………授業者：中村 浩一
- 科目・単元：国語総合・古文 「伊勢物語 芥川」……………授業者：関口 俊幸
- 科目・単元：現代文・小説 「舞姫」……………授業者：宮川 明

●研究発表

テーマ1：テーマを定めた俳句・連句作りの指導法 ―伝え合う力の育成を目指して―

発表者：木村 早苗（千葉県立松尾高等学校）

研究概要：俳句・連句の創作を通して、自己が発する言葉と向き合い、言葉を磨くことで、話し手・聞き手の双方を意識した「伝え合う力」の育成を目指す指導方法の工夫について報告する。

テーマ2：「伝え合う力」を育むポスターセッションによる表現指導

発表者：穴澤 真治（千葉県立柏の葉高等学校）

研究概要：ポスターセッションを現代文の授業に取り入れる研究発表である。発表者と聞き手の距離が近いこと、会話と同じような感覚で発表することができ、質疑応答も活発に行うことができるポスターセッションの利点を活用し、学習内容を深め、「伝え合う力」を効果的に育成することを目指す。

第4分科会 **千葉県立佐倉高等学校** 佐倉市鍋山町 18

●学校紹介

藩校時代から数えて222年という県下随一の歴史をもつ伝統校。「文武両道」を目指し部活

動加入率は約 100%を誇っています。平成 25 年度から S S H の指定を受け、26 年度からは理数科を設け、千葉県の理数教育の拠点校となっています。

●日	9:00	9:30	9:40	10:30	10:50	12:10
	受付	挨拶	公開授業	休憩	研究発表・研究協議	文学研修

●公開授業

- 科目・単元：国語総合・現代文 「羅生門」……………授業者：長谷川 充
- 科目・単元：古典 B 「史記」……………授業者：木村 誠一
- 科目・単元：現代文・評論 「ある〈共生〉の経験から」……………授業者：米倉 一身
- 科目・単元：古典 「玉勝間」……………授業者：岩岡 映

●研究発表

テーマ 1：佐倉一高における教科指導上の留意点について

発表者：長谷川 充（千葉県立佐倉高等学校）

研究概要：旧制中学校時代の佐倉高校の校歌に「ああ寛政の昔より学統茲に百余年」などとある。寛政 4 年に佐倉藩の学問所として開校され、旧制中学校、そして佐倉一高としての伝統を受け継ぐ佐倉高校においてどのような授業が望まれるのかについて、様々な授業展開例を基に考察する。

テーマ 2：「古文を読む力」を身に付けさせる授業の工夫

発表者：岩間 深雪（千葉県立佐倉高等学校）

研究概要：形容詞・形容動詞の本義に着目することを通して、表現者がどのような思いを伝えたいのか、どのような状況を描こうとしたのかを考えさせることにより、生徒に「主体的」に古文を読み取らせ、その過程の中で「古文を読む力」が身に付くのではないかという仮説に基づいた授業実践を報告する。

第 5 分科会 **千葉県立木更津高等学校** 木更津市文京 4-1-1

●学校紹介

1900 年に創立。創立 115 年目の伝統校。29,000 人を超える有為の人材を輩出する。平成 16 年度には進学指導重点校の指定を受けました。45 分 7 限授業を実施。文武両道も実践しています。

●日	9:00	9:30	9:40	10:25	10:40	12:00
	受付	挨拶	公開授業	休憩	研究発表・研究協議	文学研修

●公開授業

- 科目・単元：国語総合 B・古典 「土佐日記 門出」……………授業者：石和田秀幸
- 科目・単元：国語総合 B・古典 「土佐日記 門出」……………授業者：岡田 一美
- 科目・単元：国語総合 A・評論 「動物の深淵・人間の孤独」……………授業者：上野 一仁
- 科目・単元：国語総合 B・古典 「土佐日記 門出」……………授業者：熊澤 大道
- 科目・単元：古典 「大鏡 兼通と兼家の不和」……………授業者：森川 浩一
- 科目・単元：国語総合 B・古典 「土佐日記 門出」……………授業者：座間まゆみ
- 科目・単元：古典 B 「今物語 やさし蔵人」……………授業者：山口 真人
- 科目・単元：現代文 B・小説 「夏の花」……………授業者：村川亜里沙

●研究発表

テーマ 1：『こころ』とはどういう小説か ―悔恨と孤独と絶望の彼方へ―

発表者：石川 光男（千葉県立生浜高等学校）

研究概要：卒業祝いの「晚餐」（上 三十四）で先生はなぜ、「突然」「静、御前はおれより先に死ぬだろうか」と訊いたのか。先生も K も辿った「路（みち）」（下 五十三）と

はどのような「路」なのか。—これらの謎を一つ一つ解明することで『こころ』の悔恨と孤独と絶望を明示し、その彼方も暗示する。

テーマ2：「読む力」「書く力」を育てるための取組 — 評論文の再構築学習を通して—

発表者：岡澤 弘樹（千葉県立多古高等学校）

研究概要：「言語活動」に評論文の再構築を取り上げ、「読む力」「書く力」の向上を図った研究報告である。この取組によって、生徒が自主的に学習に取り組むようになり、他者の発表を聞くことを通して自己の考えを深化させていくように変容していった授業実践事例も併せて報告する。

第6分科会 千葉県立袖ヶ浦高等学校 袖ヶ浦市神納 530

●学校紹介

10年先の未来学習を標榜し、タブレット端末を利用した授業など特色ある授業を展開しています。情報コミュニケーションコースはEラーニング大賞を受賞しました。

●日 程 9:10 9:40 9:50 10:40 10:50 12:00

受付	挨拶	公開授業	休憩	研究発表・研究協議	文学研修
----	----	------	----	-----------	------

●公開授業

- 科目・単元：国語総合・古文 「伊勢物語」……………授業者：木村 順子
- 科目・単元：古典 「大鏡 弓争ひ」……………授業者：鈴木 美穂
- 科目・単元：古典 「史記」……………授業者：植屋 大河
- 科目・単元：国語総合・古文 「伊勢物語」……………授業者：松本しおり

●研究発表

テーマ1：表現力を高めるための伝え合う活動 —ICT を活用した授業実践—

発表者：鈴木 美穂・木村 順子（千葉県立袖ヶ浦高等学校）

研究概要：袖ヶ浦高校の情報コミュニケーション科では、タブレット型端末1人1台必携とし、ICT活用によって、「考えを深める」「発表する」「書く」場面での主体的な学びの実現と言語活動の充実を図り、思考力、判断力、表現力を育む授業を実践している。本研究では、SNSやCloudの活用による学びの共有や相互評価、認識の深化等を目指した、生徒の主体的学びとしての授業実践例を報告する。

テーマ2：漢文を読む意欲を高める授業展開の研究 —情報機器の活用と班別学習を通して—

発表者：肥田 博之（千葉県立千葉東高等学校）

研究概要：情報機器を活用した漢文指導法についての研究である。生徒の漢文を学ぶ意欲を高めるために、プレゼンテーションソフトを利用し、プロジェクターを用いた授業実践の報告をする。

第7分科会 拓殖大学紅陵高等学校 木更津市桜井 1403

●学校紹介

「人生開拓」の教育理念の下、21世紀に活躍する若者達に希望と目的を持たせ、「文武両道」を目指し、大学進学、クラブ活動の振興充実を主たる教育目標として掲げています。

●日 程 9:10 9:50 10:00 10:50 11:00 12:20

受付	挨拶	公開授業・授業報告	休憩	研究発表・研究協議	文学研修
----	----	-----------	----	-----------	------

●公開授業

- 科目・単元：現代文 「人 生」……………授業者：成澤麻璃生
- 科目・単元：漢文 「論 語」……………授業者：清原 健

●研究発表

テーマ1：作文指導の未来を考える ―大学での実践から―

発表者：富谷 利光（秀明大学）

研究概要：教員養成大学で国語科教師志望の学生を対象に行っている授業実践の報告をする。教授法と併せて、学生の言語運用能力を高める指導をしているが、特に論理的な文章を書く力に課題がある。メール文化の浸透が背景にあると思われるこの喫緊の課題から、高校生の作文指導の在り方について協議を行う。

テーマ2：古典に親しむ授業の工夫 ―「演じる」ことを通して作品世界を再発見する試み―

発表者：板倉 龍一（千葉県立薬園台高等学校）

研究概要：「演じる」ことをキーワードに言語活動のみならず、絵コンテなどの活用や、ダンスや演劇という身体活動まで含めて、「どうすれば生徒が主体的に古典に親しむか」を試みた授業実践の報告をする。

文学研修案内

※ ふさの国をめぐる **Aコース** 「歴史と文化をめぐる旅」 ※

我が国の歴史と文化、千葉の歴史と文化に触れるコースです。日本の歴史と文化について総合的に研究・展示する我が国で唯一の国立の歴史博物館である「国立歴史民俗博物館（通称「歴博」）」を中心に、歴史の町佐倉を散策します。歴博の当日の企画展示「文字がつなぐ ―古代の日本列島と朝鮮半島―」も見学します。

◇ コース

千葉駅・東口 14：00 出発——千葉城（千葉郷土博物館）——佐倉城址公園——国立歴史民俗博物館——武家屋敷——千葉駅 17：30

◇ 参加費 4,200 円

※ ふさの国をめぐる **Bコース** 「八犬伝の舞台を訪ねて」 ※

江戸時代の戯作者曲亭馬琴の代表作『南総里見八犬伝』は、戦国時代の里見氏の史実などを参考に書かれた伝奇小説です。八犬伝を題材にしたアニメなどにより、老若男女問わず人気の作品です。その八犬伝の舞台を訪ねるコースです。

◇ コース

袖ヶ浦高校 12：30 出発——木更津駅・東口 13：00 頃——館山市立博物館・館山城——伏姫と八房の像見学——（道の駅 富楽里とみやま）——木更津駅・東口 17：25 頃

◇ 参加費 4,200 円（希望者にはお弁当を用意いたします 昼食込みは 5,400 円）

※ ふさの国をめぐる **Cコース** 「文学の街市川を訪ねて」 ※

市川市は、古くは万葉の時代から歌に詠まれ、また永井荷風や北原白秋、幸田露伴、井上ひさしなど文人墨客が住んでいたこともあり、文化と芸術の土壌が豊かに育まれた街です。

◇ コース

市川駅 14：00 現地集合・現地解散（市川市文学ミュージアム・桜土手公園・大黒屋他）

* 詳細は、当日配布の要項にてお知らせいたします。

◇ 参加費 無料（市川駅までの交通費につきましては、各自でお願いいたします）

全体会会場内図



●千葉県立幕張総合高等学校
千葉市美浜区若葉3-1-6

●アクセス●

[普通科校舎]
JR京葉線 海浜幕張駅下車 徒歩15分
JR総武本線 幕張駅下車 徒歩25分
京成線 京成幕張駅下車 徒歩25分

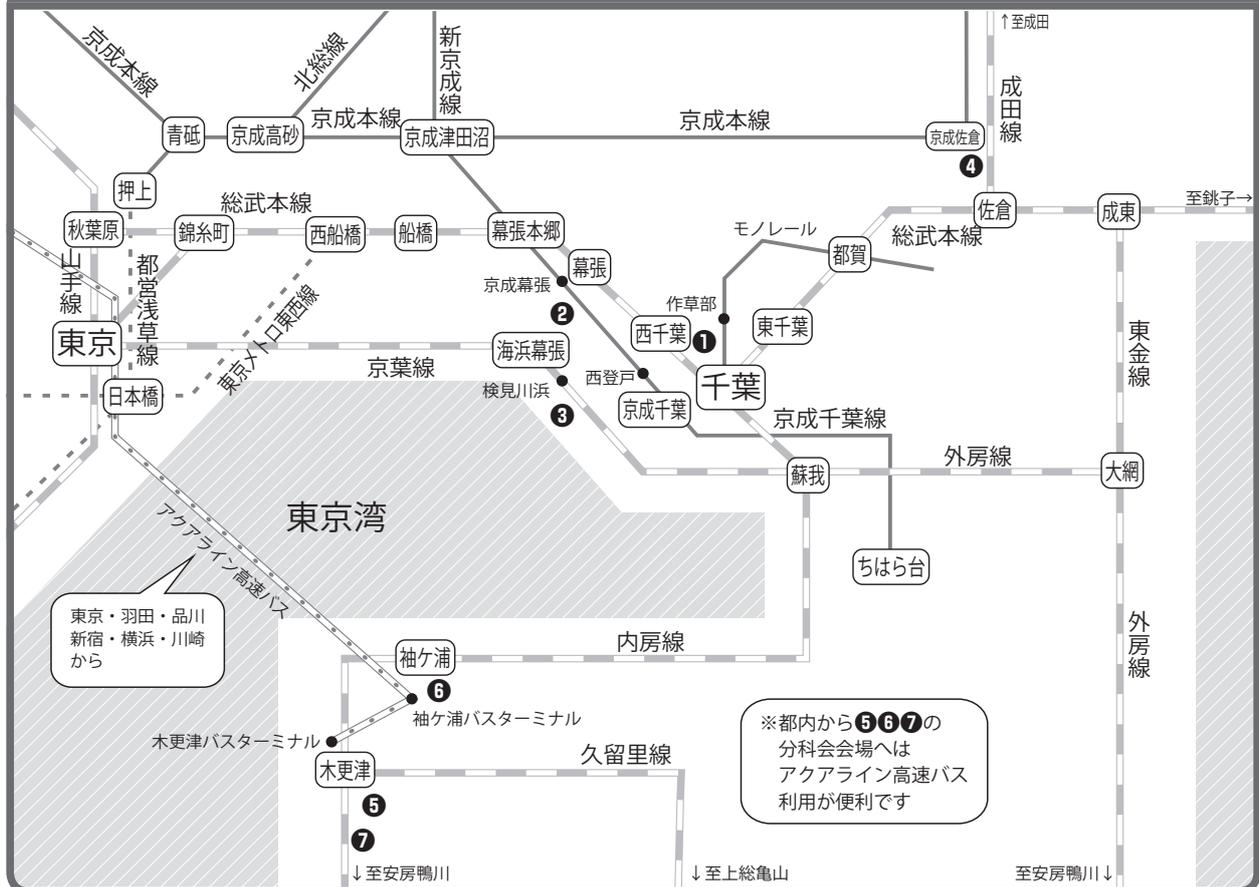
全体会会場付近図

千葉県立
幕張総合高等学校



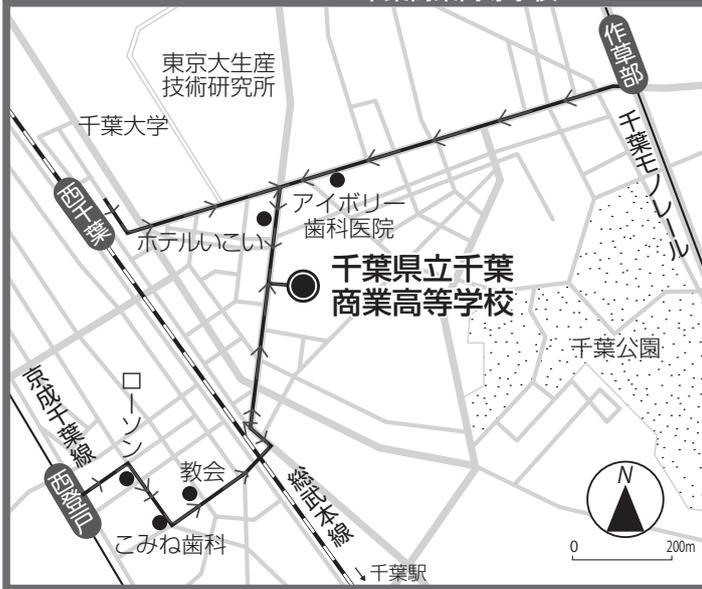
分科会近郊路線図

- 1 千葉県立千葉商業高等学校
- 2 千葉県立幕張総合高等学校
- 3 千葉県立千葉西高等学校
- 4 千葉県立佐倉高等学校
- 5 千葉県立木更津高等学校
- 6 千葉県立袖ヶ浦高等学校
- 7 拓殖大学紅陵高等学校



第1分科会付近図

千葉県立
千葉商業高等学校



■千葉県立千葉商業高等学校
千葉市中央区松波2-22-48

●アクセス●

JR総武本線 西千葉駅下車 徒歩7分
京成線 西登戸駅下車 徒歩12分
千葉都市モノレール 作草部駅下車
徒歩15分
JR総武本線 千葉駅 徒歩15分

第2分科会付近図

千葉県立
幕張総合高等学校



■千葉県立幕張総合高等学校
千葉市美浜区若葉3-1-6

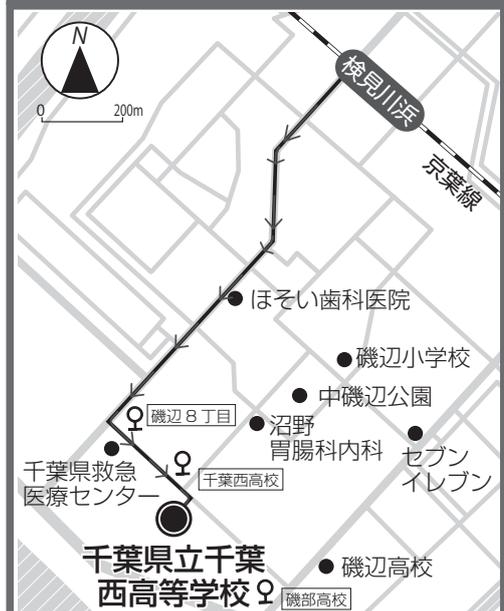
●アクセス●

[普通科校舎]

JR京葉線 海浜幕張駅下車 徒歩15分
JR総武本線 幕張駅下車 徒歩25分
京成線 京成幕張駅下車 徒歩25分

第3分科会付近図

千葉県立
千葉西高等学校



■千葉県立千葉西高等学校
千葉市美浜区磯辺3-30-3

●アクセス●

JR京葉線 検見川浜駅下車 徒歩15分

JR京葉線 検見川浜駅北口から

JR総武線新検見川駅南口から
千葉海浜交通バス「磯辺高校」行き「千葉西高校」下車、徒歩1分
または、「海浜病院」行き「磯辺8丁目」下車、徒歩3分

JR 総武線稲毛駅西口から

千葉海浜交通バス「磯辺高校」行き終点下車、徒歩4分

第4分科会付近図

千葉県立
佐倉高等学校



■千葉県立佐倉高等学校 佐倉市鍋山町18

●アクセス●

京成線 京成佐倉駅下車 徒歩10分

■千葉県立木更津高等学校
木更津市文京4-1-1

●アクセス●

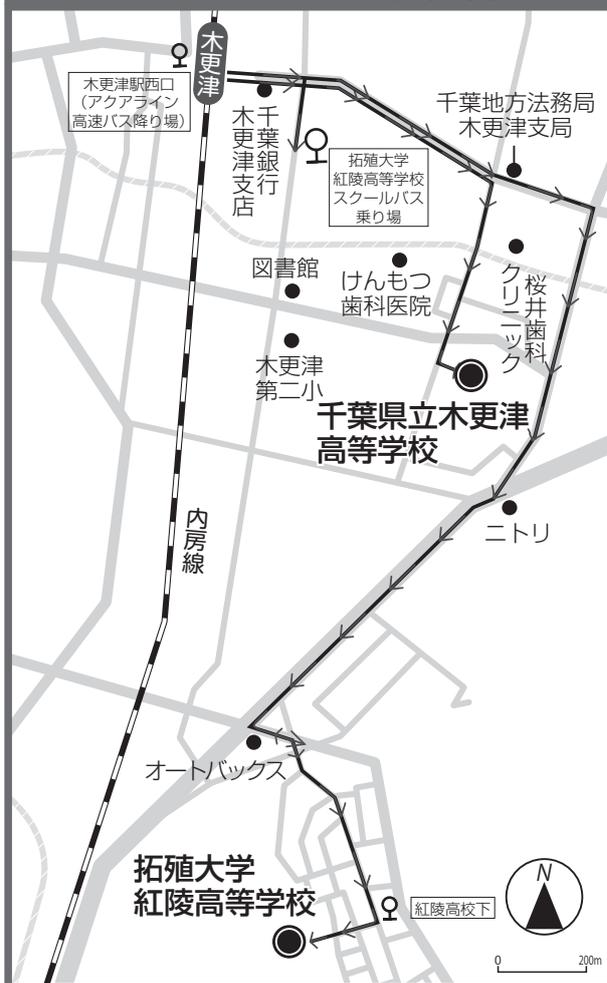
JR内房線 木更津駅下車 徒歩15分
アクアライン高速バス 「木更津」下車
徒歩17分

第5分科会付近図

千葉県立
木更津高等学校

第7分科会付近図

拓殖大学
紅陵高等学校



■拓殖大学紅陵高等学校
木更津市桜井1403

●アクセス●

JR内房線 木更津駅東口より
日東交通バス 真舟団地行「紅陵高校
下」下車 徒歩1分

※ 当日はスクールバスを運行します。
時間・乗り場等の詳細は、要項をご覧
下さい。

第6分科会付近図

千葉県立
袖ヶ浦高等学校



■千葉県立袖ヶ浦高等学校
袖ヶ浦市神納530

●アクセス●

JR内房線 袖ヶ浦駅下車 徒歩20分
JR内房線 袖ヶ浦より7分 日東バス
「袖ヶ浦高校前」下車
アクアライン高速バス 「袖ヶ浦バスタ
ーミナル」下車 徒歩20分

全国高等学校国語教育研究連合会 第47回研究大会千葉大会 申込案内

1 お申込からお支払まで

- (1) 本大会の参加受付業務は大会実行委員会から委託を受けた東日観光 千葉教育旅行支店が行います。
- (2) インターネットより申込み用紙をダウンロードし、FAXにてお申込みください。
メールにてお申込みの場合は、申込み用紙をメールに添付しお申込みください。
下記のアドレスよりアクセスしてお申込みください。
http://www.tonichi.co.jp/kokugo_chiba/
直接お申込みフォームにアクセスされる方は下記のアドレスよりお申込みください。
https://www.tonichi.co.jp/kokugo_chiba/app_form.html
- (3) 申込締切日は平成26年10月3日(金)です。24:00までにFAXまたはメール必着です。
申込み締切日を過ぎますと、御希望の分科会に御参加いただけない可能性がございます。
- (4) お申込みいただきました内容を取りまとめた後、10月上旬頃から請求書を発送いたします。
- (5) 大会参加券、宿泊券などの各種利用券は、申込み確認後に送付いたします。

問合せ先 東日観光株式会社 千葉県教育旅行支店 担当：月原・小棚・三橋・東條
〒260-0824 千葉県千葉市中央区浜野町995-1
TEL：043-305-1581 FAX：043-261-4570
E-mail：kokugo_chiba@tonichi.co.jp

2 大会参加費等について

- (1) 大会参加費は、5,000円(資料代を含む。)です。
お振込み後の大会参加取消や大会当日欠席の場合、大会参加費は返金いたしません。
- (2) 分科会の参加希望については、必ず第3希望まで御記入ください。
参加希望者が集中した分科会については、事務局で調整させていただきます。予め御了承ください。
- (3) 2日目の文学研修Aコースの参加費は4,200円です。このコースに参加希望の場合、分科会会場は、千葉西高校・千葉商業高校・幕張総合高校の中から御選択ください。
- (4) 2日目の文学研修Bコースの参加費は4,200円です。(昼食付は5,400円)このコースに参加希望の場合、分科会会場は、木更津高校・袖ヶ浦高校・拓殖大学紅陵高校の中から御選択ください。
※ 文学研修コースは、貸切バス(ガイド・添乗員付)での御案内になります。
※ 参加費用に含まれるもの(貸切バス代金・有料道路代金・各入場料・旅行傷害保険)
注) 最少催行人員30名になります。
- (5) 1日目の国語教育懇談会の参加費は4,500円です。
懇談会会場：アパホテル&リゾート東京ベイ幕張 49F「ラ・ジュエ・ド・シエル幕張」

3 宿泊について

大会登録と同時に以下の宿泊予約が可能です。

宿泊は東日観光株式会社 千葉県教育旅行支店が企画・実施する募集型企画旅行です。

宿泊取扱日：11月5日（水）大会前日／11月6日（木）大会当日

客室タイプ：シングルルーム

大会会場：千葉県立幕張総合高等学校 最寄り駅：JR京葉線 海浜幕張駅

宿泊ホテル一覧

	ホテル名	宿泊料金	アクセス	プラン
A	ルートイン千葉	7,300円	JR千葉中央駅徒歩3分	1泊朝食付き
B	ホテルモンセラトン	9,200円	JR千葉駅徒歩5分	1泊素泊まり
C	千葉ワシントンホテル	8,000円	JR千葉駅徒歩3分	1泊素泊まり
D	ホテルサンシティ千葉	5,800円	JR千葉駅徒歩1分	1泊軽食付き
E	東横イン千葉駅前	8,000円	JR千葉駅徒歩5分	1泊朝食付き
F	アパホテル&リゾート	12,000円	JR海浜幕張駅徒歩5分	1泊朝食付き

4 お支払方法

大会お申込みが確定しましてから、10月3日（金）以降に郵送にて請求書をお送りいたします。

5 変更・取消について

- （1）お申込み後、変更・取消を御希望の場合は、FAXまたは、メールにて御連絡ください。
- （2）お振込み後の変更・取消に伴う返金は、大会終了後に取消手数料を差し引いて振込にて返金いたします。
- （3）お振込み後の大会参加取消や大会当日欠席の場合、大会参加費は返金いたしません。
- （4）宿泊取消手数料

取消日	宿 泊 日					
	4日前	3日前	2日前	前日	当日	無連絡不泊
取消手数料	無料	20%			50%	100%

※御宿泊18時まで当支店又は御宿泊施設に取消の連絡がない場合は、無連絡不参加として取扱い、100%の取消料を申し受けます。

※連泊申込で1泊目が無連絡不泊の場合は2泊目以降の予約は取消させていただきます。

全国高等学校国語教育研究連合会第47回研究大会千葉大会 大会集録 申込書

FAX 送付先：**043-261-4570** TEL：043-305-1581

東日観光株式会社 千葉県教育旅行支店 担当：月原・小柳・三橋・東條

※大会集録を申し込まれる方は、太枠内に記入後、ファックス送信してください。

※千葉大会・文学研修・宿泊申込みは別紙の申込書を御利用ください。

※ウェブ(オンライン受付システム)からの申込みもできます。

(http://www.tonichi.co.jp/kokugo_chiba/)

申込日	平成 年 月 日			所属先 電 話	
都道府県名				所属先 FAX	
フリガナ				携帯電話	
申込者氏名				性別	男 ・ 女
所属校(所)名				年齢	歳
所属先住所	(〒 -)				
申込み部数	@ 1,500 × 冊	合計金額	円	※ 2月ごろの送付となります。 ※ 申込み締切日は 平成26年10月3日(金)です。	